

令和3年度

金山町当初予算の概要

(報道・公表用)

令和3年2月25日公表

1. 当初予算テーマ

新陳代謝のR3～令和を生き抜く持続可能なまちづくりを～

2. 予算編成基本方針

町民が将来の金山町に希望を持って、より良い未来が実現されるように、「財政健全化」と「コロナ禍で求められる行政サービスの提供」に主眼を置き、予算を編成した。全ての事業について、効果を重視した改善に着手したが、高止まりする公債費や社会保障費の増加、恒常的な繰出金の支出などを主因に、経常的な経費が一般財源に対して過剰な状態となっている。現在の財源不足が続いた場合には、基金残高が減少し、人口規模の縮小や地方交付税の見直しからも、今後10年間程は極めて厳しい財政運営が強いられることが予測される。

令和3年度は、今後の町政を左右する「決断の年」と捉えている。財政状況に大きく影響する事業について、安定した財政運営に繋がる方針を示す必要がある。当面の財政見通しは厳しいが、行政は未来の町民の暮らしを保障する必要があり、町民にとって「住んで良し」の町でなければならない。今こそ「町民のためになる事業なのか」を真に見つめ直し、判断することが求められている。「なんとかなる」と楽観的では状況は変わらず、「何をしても無駄」と悲観的になっても未来は開けない。

事業の新陳代謝を図ることで、揺るぎない財政基盤を早期に構築し、令和の時代に合った持続可能な行財政運営を確立する節目となるよう、中長期的なビジョンと将来の町の姿を示す年度としたい。

3. 一般会計予算の規模

(1) 予算総額 37億9,600万円〔前年度比▲4,700万円(▲1.2%)〕

(2) 主なハード事業

道路橋りょう維持・改良整備事業	4,779 万円
林業成長産業化地域創出モデル事業	4,575 万円
田茂沢・蒲沢地区基盤整備事業に係る測量調査等業務	1,510 万円
消防小型動力ポンプ積載車(大又)	956 万円
教育文化資料館解体工事	812 万円
小学校施設整備事業(金山小学習室照明LED化工事等)	762 万円
公営住宅等長寿命化計画策定業務	507 万円

(3) 主なソフト事業

町立金山診療所運営支援(一般会計からの運営費等支援)	1億2,709 万円
まめ(落花生、健康、勤勉、忠実)づくり推進事業	2,203 万円
育児支援事業(出産祝金、家庭育児支援金など)	2,174 万円
町社会福祉協議会運営補助	1,989 万円
プレミアム付き商品券発行事業(2回実施)	1,145 万円
グリーンバレー神室経営診断業務委託	275 万円
関係人口創出事業	220 万円

4. 歳入・歳出の主な増減内容〔項目毎の予算額等は内示会資料参照〕

(1) 歳入

項 目	増 減
1. 町税	▲ 3.6 %
個人住民税	▲ 699 万円
法人住民税	▲ 262 万円
2. 地方特例交付金	+996.7 %
地方特例交付金(新型コロナ対策地方税減収補てん特別交付金)	+454 万円
3. 地方交付税	+12.0 %
普通交付税	+2億2,757 万円
特別交付税	前年度同額
4. 分担金及び負担金	▲ 71.7 %
土地改良施設維持管理適正化事業費分担金	▲ 604 万円
5. 使用料及び手数料	+1.4 %
神室スキー場使用料	+50 万円
道路及び法定外公共物占用料	+13 万円
6. 国庫支出金	▲ 18.5 %
長寿命化・防災減災事業整備交付金	▲ 3,000 万円
社会資本整備総合交付金(除雪機)	▲ 2,539 万円
7. 県支出金	+6.2 %
農地集積・集約化対策事業費補助金(機構集積協力金)	+2,240 万円
山形ワーケーション検討の場づくり事業補助金	+50 万円
8. 財産収入	+2.7 %
神室放牧場用地貸付料	+13 万円
9. 繰入金	▲ 99.6 %
財政運営基金繰入金	▲ 1億4,999 万円
減債基金繰入金	▲ 5,095 万円
かねやま応援基金繰入金	▲ 1,691 万円
10. 諸収入	+152.2 %
山形県後期高齢者医療広域連合特別調整交付金	+930 万円
訪問看護ステーション新庄サテライトまむろ川派遣職員人件費負担金	+626 万円
みすぎ荘看護師派遣負担金	+600 万円
11. 町債	+10.0 %
スクールバス車庫整備事業	+2,560 万円
臨時財政対策債	+4,040 万円

(2) 歳出

項 目	増 減
1. 義務的経費	+3.1 %
(人件費)	
正職員人件費+4,056万円(診療所から看護職等が移行)	+3,475 万円
会計年度任用職員人件費+411万円	
(扶助費)	
子どものための教育・保育給付費負担金+1,503万円 障害者総合支援給 付費+624万円 児童手当▲355万円	+2,033 万円
(公債費)	▲ 538 万円
2. 一般行政費	+2.8 %
(物件費)	
グリーンバレー神室経営診断業務委託料+275万円 ICT支援委託支援事 業(小・中)+176万円 神室スキー場除雪圧雪業務委託料▲1,118万円	+683 万円
(維持補修費)	
道路維持工事▲609万円 町道除雪謝礼+110万円 流雪溝維持管理委託 料+100万円	▲ 847 万円
(補助費)	
機構集積協力金+2,240万円 社会福祉協議会運営補助金+585万円 家庭 育児支援金+253万円 明安有屋小閉校記念式典補助金+200万円	+1,209 万円
(積立金)	
かねやま応援基金積立金+2,981万円 森林環境譲与税基金積立金▲312万円	+2,669 万円
3. 投資的事業	▲ 28.7 %
(補助事業費)	
除雪機ドーザ更新▲3,848万円 防災重点ため池廃止工事▲3,100万円 ほ場整備測量調査等業務+1,510万円	▲ 6,193 万円
(単独事業費)	
役場駐車場用地購入▲2,054万円 スクールバス格納庫建設+2,312万円 教育文化資料館解体+811万円	▲ 4,754 万円
(災害復旧事業費)	前年度同額
4. 繰出金	▲ 4.6 %
国保直診会計▲6,753万円(運営費分、公債費等)	▲ 2,471 万円
介護保険特別会計+5,126万円	

5. 特別会計予算

(1) 予算規模

水道事業会計の資本的収支予算を除く特別会計全体の予算合計（6会計）

予算総額 16億6,009万円〔前年度比▲9,855万円（▲5.6%）〕

(2) 会計別の増減内容〔項目毎の予算額等は内示会資料参照〕

1. 国民健康保険特別会計(直診勘定)	2億790万円	(▲1億4,957万円 ▲41.8%)
診療所無床化に伴う人件費の減少		
2. 後期高齢者医療特別会計	6,696万円	(+72万円 +1.1%)
保険料負担金(特別徴収・普通徴収)の増額		
3. 介護保険特別会計	9億2,263万円	(+5,993万円 +6.9%)
保険給付費の増額		
4. 農業集落排水事業特別会計	6,120万円	(▲4,605万円 ▲42.9%)
明安処理施設管路等補修設計工事費の減額		
5. 公共下水道事業特別会計	2億310万円	(+3,772万円 +22.8%)
浄化センター設備工事費の増額		
6. 水道事業会計	(収益的収支) 1億9,830万円	(▲103万円 ▲0.5%)
	(資本的収支) 1億1,248万円	(+2,508万円 +28.7%)
(収益的収支) 修繕費の減額		
(資本的収支) 排水管更新・移設工事費の増額		

6. 主な財政指標等の見込み

(1) 令和2年度決算見込み

項 目	数 値	増 減
経常収支比率	95.8%	+4.2%
実質公債費比率(H30～R2の3年平均)	10.7%	+0.8%
将来負担比率	55.0%	▲2.5%
一般会計起債残高	41億6,115万円	▲2億5,872万円
全会計起債残高	58億7,348万円	▲4億3,126万円

(2) 令和3年度決算見込み

項 目	数 値	増 減
経常収支比率	97.0%	+1.2%
実質公債費比率(R元～R3の3年平均)	11.3%	+0.6%
将来負担比率	58.0%	+3.0%
一般会計起債残高	39億4,463万円	▲2億1,652万円
全会計起債残高	54億9,613万円	▲3億7,735万円